

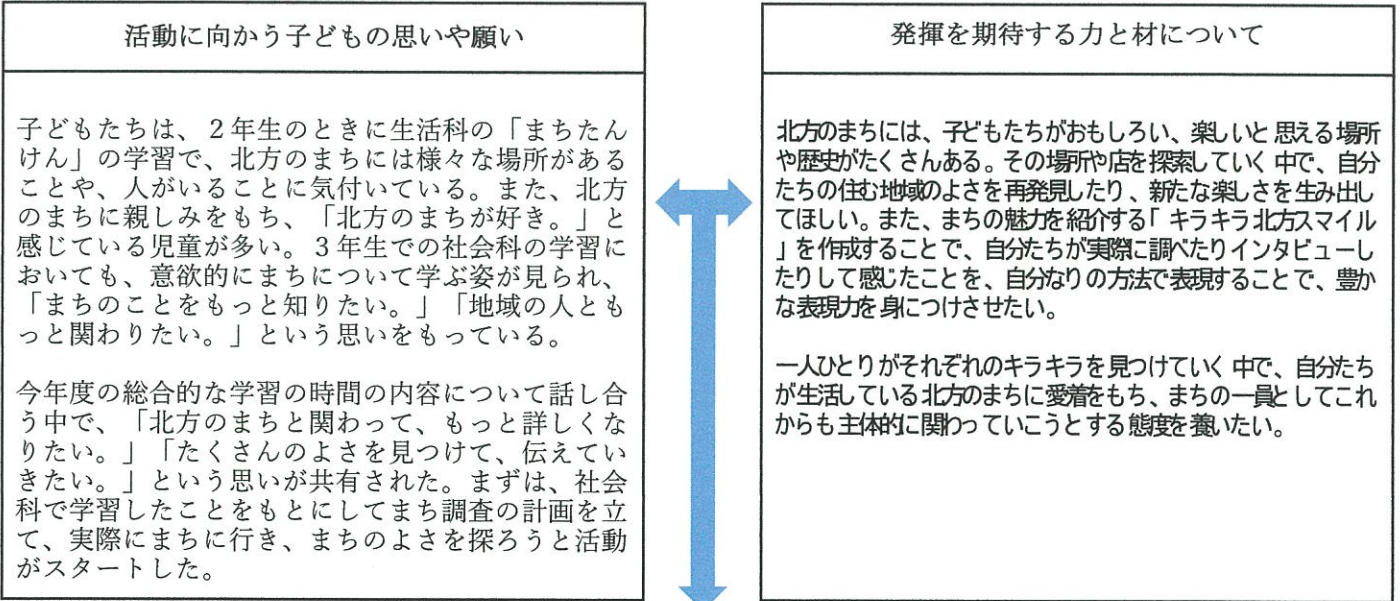
① 学習指導案

学習指導案 学校指定様式可

プログラム	No.11 「 地域景観プランナーになろう 」
-------	-------------------------

「キラキラ北方スマイル」で、北方のまちのキラキラスポットを伝えよう

1 単元について



単元目標

「北方のまちのよさを伝えたい。広げたい。」という思いを実現させるために、北方のまちの人・もの・ことを調べたり、地域の人と関わったりする活動を通して、北方のまちの店、場所にしかないこだわりや思いがあることや北方のまちの魅力に気づき、まちの一員として主体的に関わっていこうとすることができる。

探究課題: 北方のまちのよさ、地域を支える人々の取組や思いや願い

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>①北方のまちの社会や文化、自然環境にはそれぞれに多様な特徴や魅力があることに気付いている。</p> <p>②これまでの学習の経験から、効果的に学べたと感じる学習活動の順序、手順、方法を自覚している。</p> <p>③実験や観察、調査活動などを行い、適切に処理する技能を身につけている。</p>	<p>①「北方のまちのキラキラスポットを伝えたい」という願いの実現に向けて課題を見出し、解決の見通しをもっている。</p> <p>②北方のまちのよさを伝えるために、観察・インタビューなどを行い、必要な情報を集めている。</p> <p>③見つけた北方のまちのよさに関する多様な情報から、共通点や差異点を見出したり、他の事柄と関連づけたりしている。</p> <p>④相手意識や目的意識を明確にして自分の考えを伝えるための適切な方法を選んでいる。</p>	<p>①自分の学習に対しての目標を明確にもち、成果と課題を振り返って次の目標を立てている。</p> <p>②身近な実生活や実社会に関心をもち、北方のまちの人、もの、ことに進んで関わろうとしている。</p> <p>③相手の考えを理解して、よりよい関わりをつくらうとしている。</p>

2 研究の視点（テーマに迫るための手立て）

豊かなかわりを通して、自分の思いや願いを実現していく子どもの育成～「主体的に学ぼうとする能力」と「情報活用能力」を育てるための学習づくり～

研究主題に迫るために

主体的に学ぼうとする能力の育成につながる手立て

★課題の明確化

活動の始まりは、社会科「わたしたちのまちの様子」の学習で、北方のまちの様子について調べていくうちに、まちについて興味・関心が高くなった。そのため、北方のまちの「人・もの・こと」と直接関わることをいちばん大切にして活動をつくっていく。その繰り返しにより、子どもたちの「北方のまちのよさを知って、伝えたい。」という思いや願い、考えが年間を通して大きくなっていくと考える。体験的な活動が多くなるため、子どもたちが自分の体験を通して感じたことや考えたことを、しっかりと本音で伝え合うことを大切にしていく。

★次時の学習や生活につながるふりかえり

教室の壁面を利用し、総合的な活動の時間の活動内容や学んだ成果や課題など、学びの足跡を掲示することで、これからの活動の見通しをもったり、振り返ったりすることができるようにする。自分の体験をもとに課題と向き合い、課題を自分事として捉えることができるようにする。そのため、話し合いの場面では、教師はファシリテーターとして臨む。子どもが自分たちで話し合いをつくっていくことが、先に述べたように、より課題を自分事に捉えられると考える。そのことが、次の課題設定をよりスムーズに行える有効な方法と考え、実践していく。

情報活用能力の育成のための手立て

★プロセスごとの学習活動の充実

【課題の設定】では、これまでの子どもたちの考えとの「ずれ」や「隔たり」、対象となる地域のよさへの「憧れ」や「可能性」を感じられるように工夫していく。そのために子どもたちの総合的な学習の時間の立ち上げで抱いた「北方のまちのよさを伝えたい。」という思いや願いにいつも立ち返られるような活動の足跡を掲示し、資料を比較して課題を設定できる環境を整える。

【情報の収集】では、学習活動によって「数値化できる情報」、「言語化できる情報」、「感覚的な情報」など、収集できる情報の違いがあることを意識させる。また、社会科や国語科などの各教科等で身につけた資質・能力を発揮して情報の収集ができるようにする。

【整理・分析】では、まずは子ども自身が情報を吟味し、その上でどのような方法で情報の整理や分析を行うか決めるようにする。他の教科で使用したロイロノートのシンキングツールを、目的に応じて自分で選択し使えるようにする。

【まとめ・表現】では、相手意識や目的意識を明確にしてまとめたり、表現したりでき

3 単元構想

「キラキラ北方スマイル」で、北方のまちのキラキラスポットを伝えよう

①今年の総合ではどんなことをしたいか決めよう (総合 10 時間)

1. 総合的な学習の時間の見通しをもち、地域や学校の人と関わりたいことを話し合う。【課題の設定】
2. 総合の学びを通して、どんな力をつけたいかを話し合う。【情報の収集】
3. 総合の学びで、自分たちの思いとつけたい力を考えて、材を決定する。【整理・分析】【まとめ・表現】

北方のまちの魅力を知りたいな。自分の知らない北方のまちのよいところを見つけたいな。実際にまちに出て調査をしてみたいな。調べて紹介したいところを、本やガイドブックにまとめていろいろな人に伝えたいな。

②北方のまちのキラキラスポットを見つけよう (総合 23 時間、社会 6 時間、国語 2 時間)

1. 自分たちが知っている北方のまちのおすすめの場所について話し合い、調査の計画をたてる。【課題の設定】【情報の収集】
2. 北方のまちへ調査に行き、体験活動や取材活動をして、北方のまちのキラキラスポットを見つける。【情報の収集】
3. それぞれが調査して見つけた北方のまちのキラキラスポットをクラス全体で話し合い、北方のまち全体でのキラキラスポットをまとめる。【整理・分析】【まとめ・表現】
4. キラキラスポットを伝える方法を考える。【まとめ・表現】【課題の設定】

まだ知らない北方のおすすめの場所を知りたいな。実際に調査で調べてみよう。高いところからみなとみらいの景色が見下ろせて、ワクワクできる場所があったよ。生き物の鳴き声や風で葉がゆれる音がきけて、リラックスできる場所があったよ。住みやすい地域になるために、一生懸命働いている人の姿をみて、自分も頑張ろうと思える場所があったよ。どうすれば、このキラキラスポットをより伝えることができるかな。

③北方のまちのキラキラスポットを伝える「キラキラ北方スマイル」を作成しよう (総合 20 時間、国語 4 時間)

1. 北方のキラキラスポットのよさを伝える方法を決める。【課題の設定】【整理・分析】【まとめ・表現】
2. 専門家の方に、まとめ方を教えてもらう。【情報の収集】【整理・分析】【まとめ・表現】
3. 「キラキラ北方スマイル」を作る。【情報の収集】【整理・分析】【まとめ・表現】

どうすればみんなでもとめたキラキラスポットをより伝えられるかな。専門家の人に聞いてみるといいかもしれないね。構成を考える必要があるね。

④「キラキラ北方スマイル」で、北方のまちのキラキラスポットを伝えよう (総合 12 時間)

1. 「キラキラ北方スマイル」をひろめる方法を話し合う。【課題の設定】【情報の収集】
2. 「キラキラ北方スマイル」をひろめる方法を決める。【整理・分析】【まとめ・表現】
3. 「キラキラ北方スマイル」をひろめる活動の準備をし、活動する。【整理・分析】【まとめ・表現】
4. 総合の学習でできたこと、身についたことをふりかえる。【まとめ・表現】
5. 来年の総合に生かしたいことを考える。【まとめ・表現】

「キラキラ北方スマイル」を図書館に置いて、学校の人にも伝えたいな。地域の人にも知ってもらいたいけど、どうしたらいいかな。どこか地域の中で「キラキラ北方スマイル」を設置できる場所はないかな。置かせていただけのお店などに直接お願いに行きたいな。自分から進んで北方のまちのよさを調査することができた。みんなでも決めるときに、自分の意見を話すことができた。グループで決めたことに最後まで取り組むことができた。完成し

た「キラキラ北方スマイル」を見せると、地域の人が喜んでくれて嬉しかった。まだ見つけていない北方のまちのよさを見つけないと思った。





学習実施状況

応募申請時に、景観まちづくり学習を開始している場合などをご記入ください。

<p>◎北方のまちのキラキラスポットを見つけよう (総合23時間、社会6時間、国語2時間)</p>	<p>評価 計画</p>
<p><u>自分たちが知っている北方のまちのおすすめの場所を出し合い、調査の計画をたてよう④</u> ○北方のまちの場所について知っていることを共有する。【情報の収集】 ○もっと伝えたい北方の場所について話し合い、調査の計画をたてる。 【課題の設定】 【情報の収集】 【整理・分析】</p>	<p>思①</p>
<p>----- ・学校の登下校で通る場所に紹介したいものがあるよ。 ・自分が住んでいない地域のことについてもっと知りたい。 ・どんな「キラキラ」があるかまとめてみよう。</p>	
<p><u>北方のまちの調査を行い、紹介したいキラキラスポットを見つけよう④</u> ○北方のまちへ調査に行き、体験活動や取材活動をして、北方のまちのキラキラスポットを見つける。 【情報の収集】 ○調査して分かったこと、進捗状況を共有し、もっと調べたいことを考える。 【情報の収集】 【整理・分析】 【課題の設定】 ※本時 ○それぞれが調査して見つかった北方のまちのキラキラスポットをクラス全体で共有し、北方のまち全体でのキラキラスポットをまとめる。 【整理・分析】 【まとめ・表現】</p>	<p>知① 思② 主①</p>
<p>----- ・高いところからみなどみらいの景色が見下ろせて、ワクワクできる場所があったよ。 ・生き物の鳴き声や風で葉がゆれる音がきけて、リラックスできる場所があったよ。 ・住みやすい地域になるために、一生懸命働いている人の姿をみて、自分も頑張ろうと思える場所があったよ。 ・地域の人にインタビューすると、もっと詳しくまとめることができそうだね。 ・同じ内容はまとめることができそうだね。</p>	

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立北方小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
5	教室 地域	「今年の総合ではどんなことをしたいか決めよう」		・社会科の学習内容と関連付けることにより、地域の魅力を見つきたいという思いが強くなった。
35	教室 地域	「まち調査に行き、キラキラスポットを見つけよう」		・キラキラスポットを選ぶ視点を共有してまち調査を行ったことにより、分別がスムーズに行われた。
15	教室 印刷会社	「リーフレット作成にむけて、担当別に原稿を作ろう」		・リーフレットの構成は印刷会社に依頼したことにより、原稿作成に専念することができた。そのため、細かい調査を繰り返し行うことができた。
15	教室 印刷会社	「印刷会社からのアドバイスをもとに、リーフレットを完成させよう」		・印刷会社からのアドバイスをもとに、追加するイラストや、原稿の再校正を行うことにより、完成の具体的なイメージをもつことができた。

7	教室 地域	「完成したリーフレットを見合い、今年 のまとめを行おう」		<ul style="list-style-type: none"> ・完成した“本物”のリーフレットを手にしたことにより、達成感を感じ喜びの様子が見られた。
---	----------	---------------------------------	--	--

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ “本物” をキーワードにして、1年間授業に取り組んだ。言葉で説明するよりも、実際に行動することにより、その後の具体的な活動のイメージをもちやすくした。
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まち調査に関しては、天気が大きく左右された。雨天だけではなく、暑さのことも考えなければいけなかった。様々なパターンを考え、計画しなければいけないと感じた。
<p>(3) 児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の魅力を再発見することにより、「もっと探したい!」「次はこうしたい!」と自発的に活動する様子がたくさん見られた。
<p>(4) 担当教諭及び担当教諭外の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年間を通して、地域の魅力を再発見することができた。子どもたちが、授業を重ねるにつれて、のめりこむ様子に喜びを感じることができた。
<p>(5) 今後の課題と取り組み（児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当初は、教師主導の場面が多く見られた。後半からは児童が進んで活動したが、今後は、授業の立ち上げからより子どもたちの思いを吸い上げていきたい。